

# かもがわ


# 議会だより

令和2年(2020年)

2月15日

第60号

発行 鴨川市議会報編集委員会  
〒296-8601 鴨川市横道1450番地 電話04(7093)7825  
ホームページ <http://www.city.kamogawa.lg.jp/>

  
マチを好きになるマチイロ

※広報紙をスマートフォンやタブレットで



菜な畑ロード2020オーガニックスフェスティブ  
早春の菜な畑でミニトレイルが運行されました(令和2年1月11日)



## 第4回定例会の主な内容

- 議案質疑 …………… 2
- 議案に対する討論 …………… 4
- 常任委員会の審査内容 …… 6
- 一般質問 …………… 9
- 議決結果 …………… 17
- 賛否の公表・用語解説 …… 18
- 予算常任委員長の辞任及び選任  
・ 行政視察報告 …… 19
- 中学生だより …………… 20



# 令和元年度一般会計補正予算など24議案を可決・承認

## 12月定例会

令和元年度第4回定例会は、11月29日から12月19日までの21日間の会期で開かれました。

この定例会では、市長から提出された23議案と議員提出の1件の発議案は、全て原案のとおり可決・承認されました。なお、陳情1件は、審査した結果、不採択となりました。

12月4日・5日には、8人の議員が登壇し、市政全般に関する一般質問を行いました。

12月6日には、平松健治議員・久保忠一議員・渡邊仁議員・福原三枝子議員・川崎浩之議員・杉田至議員・本吉正和議員・松井寛徳議員・長谷川倫秀議員が議案に対する質疑を行いました。

### 議案に対する質疑

◎議案第74号 鴨川市介護福祉士修学資金貸付条例の制定について

問 本条例を制定する政策的意図は。

答 将来、市内で介護福祉士の業務に従事しようとする者に対し、修学資金を貸し付けることにより、本市における介護人材の育成及び確保を図り、地域福祉の増進に役立てるものである。

問 介護福祉士修学資金

貸付制度の対象年齢は。

答 高校の卒業生以上と考えており、社会人も対象となる。

◎議案第79号 鴨川市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 廃止となる日当の果たしてきた役割は。

答 旅行中の昼食費及び通信費等の諸雑費として支給してきたものである。

問 日当の廃止について、職員組合と協議は。

答 協議を行い、県内近隣自治体の状況から、や

むを得ないとの回答を得ている。

◎議案第82号 鴨川市青少年研修センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 宿泊施設使用料を市民以外の18歳未満の者について1400円から2000円、18歳以上の者を2800円から4000円とする理由は。

答 消費増税、最低賃金の上昇による人件費や諸物価の上昇、加えて、平成20年度の指定管理者制

度導入後、一度も宿泊料金の改定を行っていないこと、また、平成30年度には7万1001円の赤字収支となったことなどを踏まえ、受益者負担の観点から、市外の利用者のみを対象とした料金改定を行うものである。

◎議案第84号 鴨川市看護師等修学資金貸付条例の一部を改正する条例の制定について

問 看師等修学資金貸付金を月額3万円から2万円に減額する理由は。

答 平成30年度の事業仕分けで不要・凍結の評価を受けたことから、効果の検証などを庁内仕分けで議論した。

その結果、貸付額は8年間で1億1859万円、財源となる教育振興基金残高は約1億9628万5000円であることから、制度の継続性が課題となること。また、令和2年4月に国の高等教育の修学支援新制度が施行

度導入後、一度も宿泊料金の改定を行っていないこと、また、平成30年度には7万1001円の赤字収支となったことなどを踏まえ、受益者負担の観点から、市外の利用者のみを対象とした料金改定を行うものである。



使用料の改定を行う  
青少年研修センター

されることも勘案し、減額することとした。

**問** これまでに修学資金を貸し付けた人数と市内の医療機関で看護師として就業した人数、減免者数とその後の就業状況は。

**答** 平成30年度までで、市内112人、市外42人の者に貸し付けを行い、市内の医療機関への就業者は84人、減免者は20人となっており、貸し付けを受けた多くは継続して就業をしている。

**問** 同時に制度を開始した館山市、南房総市も改正を行うのか。

**答** 館山市は金額見直しの予定はない。南房総市は貸付期限の設定はしないうが、月額2万円に改める予定となっている。

**問** 貸付期間の終期とする令和7年3月31日までに、看護師の充足度が満たされなかった場合は。

**答** 看護師の就業状況によって、改めて看護師等の確保対策を検討する。

◎議案第86号 市道路線の認定について

**問** 市道として整備を行う理由は。

**答** 本議案の市道大風沢2号線を整備することで、自動車由市道塩手川上線へ誘導し、近接する市道大風沢線の歩行者の安全を確保する。また、万が一、津波等が発生した場合に、付近住民等の高台への避難路にもなる。

**問** この市道の整備計画の概要は。

**答** 市道大風沢線の一部とあわせた延長65メートルを幅員4メートルに整備するもので、総事業費は約3100万円を予定している。

◎議案第87号 令和元年度鴨川市一般会計補正予算(第8号)

**問** 小学校及び中学校の管理費における光熱水費の補正内容は。

**答** 電気料、水道料、ガス代などの本年度前期使用料の実績をもとに決算

見込みを算出し、今般設置したエアコンの使用見込み分を加えたうえで、不足する額を計上したものである。

**問** 小中学校における冬の暖房機器の使用は。

**答** 気候や学校の施設環境に応じて、ストーブとエアコンの併用など、子どもたちのより良い環境の実現に向け、柔軟な活用を進める。

**問** 特別交付税2億866万9000円の内容は。

**答** 今般の災害等による財政需要の増加に関し、罹災世帯数、全壊家屋戸数、半壊家屋戸数に基づく措置や、災害等廃棄物処理事業に要する経費、被災した住宅の補修に係る防災安全交付金など5項目で算定した額の合計である。

**問** 強い農業担い手づくり総合支援事業における被災農業者支援補助金3億6082万7000円の財源内訳は。

**答** 国庫を含む県の支出金が2億8064万3000円、市費が8018万4000円で、市費の70%分は特別交付税措置を見込んでいる。

**問** 10月下旬に実施した農家の個別事業相談会の実績は。

**答** 相談人数は136人で、件数は322件、被災農業者の負担を含む事業費総額は約4億90万円である。

**問** 補助金の交付申請手続きのスケジュールは。

**答** 期間を令和2年1月から2月と想定しているが、今後の県の対応に関し、情報収集と周知に努める。

**問** 三日月基金の原資と残高は。

**答** 高齢者福祉の増進、子どもたちの教育振興など地域福祉の充実に資するため、故小高芳男様、株式会社小湊ホテル三日月様、株式会社勝浦ホテル三日月様からいただいた

た寄附を積み立てている。平成30年度末の基金残高は1億5615万6095円である。

**問** これまでに使用した実績は。

**答** 緊急通報センター装置購入費、体育センターのフェンスの張り替え及び砂防・防球ネット設置工事費、野球場のブルペン改築工事費、小学校及び中学校の楽器購入費など合計2446万8000円を使用している。



総合運動施設野球場のブルペン

**問** 陸上競技場天然芝改修工事の財源充当について、寄附者への説明、確認は行ったのか。

**答** 財源充当する5000万円について、施設整



備やスポーツを通じた地域活性化、子どもたちの教育振興に資する事業への使用である旨の協議を行っている。

**問** 災害経費約14億400万円のうち、一般財源の負担はどの程度か。また財政調整基金の残高は。

**答** 今般の補正予算までの状況で、実質の一般財源の負担は2億3070万1000円、財政調整基金の残高は5億5667万2000円と見込んでいる。

**問** 館山市、南房総市あわせて160億円以上の災害経費の予算措置がとられているが、本市の今後の財政出動は。

**答** 12月5日時点の罹災証明の数は、館山市が8461件、南房総市が7599件、これに対し本市は1926件と、両市とは4倍以上の違いがあり、また、農業、漁業被害の状況も相応の違いがあると思われる。

本市の状況については、いまだ不確定な部分も多いが、一日でも早い復旧、復興に向け、有効な財源を活用して取り組んでいく。

**問** 災害救助基金の内容と今回取り崩す1018万1000円の活用方法は。

**答** 復興支援の目的で法人や団体等からいただいた寄附を積み立てたもので、災害復興経費として活用していく。

**問** ふるさぽーと基金繰入金3188万円の活用方法は。

**答** 個人の方から復興支援等の趣旨でいただいた寄附金であり、災害復興経費として活用していく。

**問** 被災住宅修繕緊急支援補助金や、それ以外の見舞金、応急修理支援制度について、市民に丁寧な説明を行っているか。

**答** 新たに設置された台風被害復興室において周知等に努める。



新たに設置された台風被害復興室

**◎議案第92号** 令和元年度鴨川市病院事業会計補正予算(第2号)

**問** 令和2年度の債務負担行為限度額を7億6000万円から18億4511万9000円とする理由は。

**答** 新病院建設工事の全体事業費に変更はないものの、本年度の工事内容は整地、地盤改良が主となるため、全体の事業費割合を当初見込みの65%から15%に、そして令和2年度が、主に建物本体工事となるため事業費割合を35%から85%に変更

するためである。

**問** 厚生労働省より、再編、統合の議論が必要な424病院が公表され、本市国保病院も含まれている。安房地域の地域医療構想調整会議にて、再編、統合の議論が必要になると思われるが、建て替えは計画通りに進められるのか。

**答** 地域医療構想調整会議にて、地域包括ケア病床への計画的な移転、**★1** 介護医療院を視野に入れての転換を検討していくことは、すでに国保病院建て替えとともに了承を得ていることから、計画には影響はないものと捉えている。

**◎議案第93号** 令和元年台風第15号等による被害を受けた者に対する市税の減免の申請の期限の特例に関する条例の制定について

**問** 今回の減免手続きに、**★2** 罹災証明書あるいは被災証明書は必要か。

**答** 必ずしも必要ではないが、住宅等の損壊状況については、罹災証明書の内容が判断基準の一つとなることから、取得の案内を進めたい。

**問** 法人市民税も減免の対象となるのか。

**答** 法人市民税の減免については、個別に税務課へ相談願いたい。

**◎議案第74号** 鴨川市介護福祉士修学資金貸付条例の制定について

**賛成** 本吉 正和 議員  
外国人を含む介護福祉士を目指す人に月額2万円の修学資金を貸し付ける本制度は、介護分野において本市が先駆けあるいは先進市となりうるものであり、第3次千葉県地域福祉支援計画の見直しにも合致するものである。



また、団塊の世代が後期高齢者となる2025年には、医療、介護の需要がピークを迎え、介護人材不足は、ますます深刻になることが予想されることから、健康長寿日本一を目指す本市にとって、タイムリーで画期的な施策であると考え、賛成とする。

◎議案第84号 鴨川市看護師等修学資金貸付条例の一部を改正する条例の制定について

反対 久保 忠一 議員  
なぜ、看護師等修学資金貸付金を減額するのか、新たに導入する介護福祉士修学資金制度と同額にする必要があるのか疑問である。資格取得までの学費や諸経費を考えると、差異があるのは妥当であり、また、看護師の不足と介護福祉士の不足は、単純に比較することはできない。

本制度は、市民の間にも浸透しており、看護師

を目指す人に良い影響を与えており、減額することとは看護師育成に対する優先順位が下がったとの印象も拭えない。

慢性的な看護師不足を見据えた将来的な判断をしていただきたいと反対とする。

◎議案第85号 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

賛成 杉田 至 議員

本条例の制定は、令和2年4月1日の法律施行に伴うものであり、法令の趣旨に沿ったものである。条例の中には、現行の市政協力員の職を廃止するとあるが、長期にわたり市政を下支えしてきた市政協力員制度そのものをなくすというものではない。地域コミュニティの一層の醸成、共助の中心的な推進組織となりうる、区、町内会、自治会

などの役割は、今後ますます重要となることから、令和2年4月1日以降の円滑な制度移行・運用が可能となるよう、新たな制度設計、制度整備に当たるとする。

◎議案第92号 令和元年度鴨川市病院事業会計補正予算(第2号)

賛成 平松 健治 議員  
病院の事業会計が、公認会計士を交え、透明度追求の会計処理に向かっていること、また、令和元年度上期における県内自治体病院(99床以下)で、本市国保病院の事業損益が唯一黒字であったことについて一定の評価をしたい。

この新病院は、災害時の拠点施設となるので、予算厳守が前提であり、災害に強い高品質な築造が期待される。

本上程案の求める工事遅延を内容とする工事出来高精査を会計明示す

ることを了とするが、本予算補正に併せて本体内工事竣工や医療機器搬入時期、開業予定等についても、変更すべきである。堅固な建物を造るため是非ともお願いし、本案賛成とする。



新病院建設に向けた工事が始まる

反対 久保 忠一 議員

執行部の経営努力と医療スタッフの努力により、国保病院の経営が改善されているという事は認められるが、依存財源に頼らず病院単独会計での黒字を目指し、運営にあたっては、既得ベット数内の介護医療院等への転用、予算面を考慮した柔軟な判断を今後の計画に導入

できるような、慎重な調査研究をお願いする。

◎陳情第13号 千葉県知事に対し、『林地開発許可の取消し』を、鴨川市議会からも要請して欲しい陳情書

賛成 佐藤 和幸 議員

本陳情については、建設経済常任委員会の中でも議論がされ、現在開発の着工前ということ、取消し等の対象ではないとの説明がされた。

しかしながら、今回の林地開発許可は、本年の台風災害の前に許可が下りたものであり、災害後に事業地内では、倒木等も確認されたということで、市民から3週間で5000筆を超える林地開発許可の取消しを求める署名も集まったと伺っている。

あくまでも判断を下すのは県であるが、事業地の自治体として、そうした不安や懸念の声を県に對して表明し、改めて適



切な判断を下していただくために、市議会としても意思をしっかりと表明していくべきであると考え、賛成とする。

## 常任委員会の 審査内容

各常任委員会に付託された議案の  
審査内容の主なものを掲載します。

### 予算常任委員会

◎議案第87号 令和元年度  
鴨川市一般会計補正予算  
(第8号)

**問** 国際化推進事業で購入する翻訳機の使用及び管理方法は。

**答** 本市において外国人の皆様が安心して生活できるように、音声による会話の支援、翻訳ソフトを有するタブレット等による視覚での説明を行うものである。なお、相談や

細かな説明が必要なものについては、国際交流員等で対応していく。

機器の管理については、市民交流課で行うが、他の部署で外国人への対応が必要となった場合には、そこに持参するなど共有を図る。

**問** コミュニティセンター小湊維持管理費の内容は。

**答** 2階天井の雨漏り修繕を行うものである。

**問** 郵便料金計器リース料を減額する理由は。

**答** 職員人件費の削減を図る目的で導入することとしたが、消耗品のトナー代を過少推計していたので、今回導入を見送ることとしたものである。

**問** 長狭老人憩の家維持管理費(災害経費)の内容は。

**答** 台風15号により屋根の一部が飛散し、台風19号並びに10月25日の大雨で、その飛散箇所から雨水が浸入し天井が抜けたため、それらの修繕を行

うものである。

**問** 有害鳥獣対策事業の補正予算1380万円の内訳は。

**答** サルが100頭で130万円、シカが400頭で280万円、イノシシが700頭で490万円、キョンが800頭で480万円の追加駆除を見込んだものである。

**問** 漁港施設維持管理事業費の工事内容は。

**答** 浜荻漁港の東護岸排水路清掃工事、たたきコンクリートの補修及び船揚場の洗掘箇所の修繕と江見漁港の防波堤上部の補修及び擁壁の補修を行うものである。



台風被害により破損した  
江見漁港防波堤

**問** 市道整備事業について、工事請負費を減額する理由は。

**答** 花房地内の市道外沼改田線改良工事について、地権者からの要望に基づき設計変更を行い、令和2年度工事としたこと、また、太尾地内の市道宿前太尾川線改良工事について、借地地権者から事業に同意できない旨の申し入れがあり、事業を休止したためである。

**問** 小学校教育振興事業の具体的な内容は。

**答** 消耗品費は、学級担任が次年度から使用する全ての教科の指導書を購入するもので、教育用備品費は、デジタル教科書をそろえるものである。

### 総務常任委員会

◎議案第73号 鴨川市★

3 会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の制定について

**問** パートタイム職員も

賞与支給の対象となるのか。

**答** 期末手当については支給の対象となる。

**問** 基本報酬で時間額2500円を超えない範囲内となっているが運用方法は。

**答** 近隣市の状況を考慮し、現状では、事務補助員は923円程度、看護師は1000円を超える額、保健師、理学療法士は1500円を超える額、薬剤師は2000円を超える額となっていることから2500円と設定した。今後、民間の状況を考慮したうえで決定していきたい。

◎議案第78号 鴨川市一

般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

**問** 日当は出張先での諸雑費や移動に要する交通費として支給されていたが、廃止によりこれらの経費はどうなるのか。

**答** 地域内の移動につい

ての実費のみを支給することとなる。

◎議案第85号 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

問 市政協力員制度は継続していくとのことだが補償はどうなるのか。

答 民間の保険に加入し活動に支障がないようサポートしていく。

問 市政協力員が非常勤特別職でなくなった場合、取り扱えなくなる業務は。

答 個人情報を集めるような業務については工夫が必要と考えている。

問 公民館長が6時間で週4日、図書館長が7時間で週4日の勤務とのことだが、これら責任者不在時の対応は。

答 事故のないよう緊密な連絡を取り、迅速に対応できるようにしていく。

賛成討論 地方公務員法及び地方自治法の改正

に伴う関係条例の整備で、市政協力員などの今後のあり方について準備不足の感はあるものの、今後事務運営を精査していくとのことから賛成とする。

◎議案第88号 令和元年度鴨川市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

問 医療費が伸びた要因は。

答 大動脈解離や心臓関係などの治療により、1カ月で500万円以上の医療費が発生した者がいたためである。

◎議案第93号 令和元年台風第15号等による被害を受けた者に対する市税の減免の申請の期限の特例に関する条例の制定について

問 納期を過ぎた場合もさかのぼって申請できるのか。

答 納期限の7日前までの申請を令和2年3月31日までとするので、さかのぼっての申請は可能となる。

### 建設経済常任委員会

◎議案第86号 市道路線の認定について

問 土地所有者の了解は得られているのか。

答 新たな市道用地の権利者に対し、整備計画を説明し、同意を得ている。



市道整備を行う計画地周辺の様子

問 整備事業のスケジュールは。

答 年明けから測量、境界確認を行い、詳細な設計に入る。来年度には、用地買収、移転補償を行い、それらが完了した後、工事に着手し計画的に事業を進めていく。

◎議案第91号 令和元年

度鴨川市水道事業会計補正予算(第1号)

問 建設改良事業費5億471万3000円を、5億1374万7000円に改めているが、その内容は。

答 老朽化及び機能低下のため機器の更新が必要となった保台浄水場送水ポンプの機能増設工事と畑加圧ポンプ所のポンプ更新工事、また、計量法に基づく水道メーターの法定有効期限満了により交換が必要な水道メーターの購入を行うもので、これらの総額903万4000円を増額補正するものである。

問 収益的支出の補正額2079万7000円の内容は。

答 今回の台風及び豪雨被害に対応するため、末端のポンプ所等に設置した非常用発電機等の賃貸料、燃料費、非常用電源装置の設置に必要なポンプ所の修繕や被災施設の

修繕など、10月末時点までに計上できた災害復旧費用のほか、高濃度PCB廃棄物の処理に係る委託料である。

問 今回の災害の経験を活かした今後の対応は。

答 水道事業の危機管理としては、対処的対策(クライスマネジメント)といわれる危機が発生した後の活動や、発生した場合の被害の軽減対策対応があり、すでに備えてある災害対応マニュアルに基づく日常の訓練、施設の規模や配置を示す図面の整備、また、技術職員の確保による技術の継承などが重要と考える。

また、事故や危機がなるべく起きないように対処活動や危険因子を減らす予防的対策(リスクマネジメント)も大事であり、今後の末端給水事業統合の議論も踏まえ、建設改良事業計画の優先順位を見直し、基幹施設の整備を最優先するとともに



対象とはならない。

### 文教厚生常任委員会

◎議案第74号 鴨川市介護福祉士修学資金貸付条例の制定について

問 外国人が本制度を利用することは可能か。

答 介護福祉士養成施設に在学し、本人等が1年以上本市に住所を有していれば、対象となり得る。

問 県内に本制度の対象となる大学もしくは専門学校等は、どの程度あるのか。

答 12施設程度あり、学科としては、心理福祉学科、介護福祉学科などの名称で設置されている。

◎議案第82号 鴨川市青少年研修センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 今回の宿泊施設使用料の改定により収支並びに管理運営方法等は改善するののか。

答 本年度は、空調設備

の改修も行ったことから、利用者増につながる可能性も大きく、さらに、今般の改定で増収となれば好循環が期待される。

◎議案第84号 鴨川市看護師等修学資金貸付条例の一部を改正する条例の制定について

問 看護師等修学資金貸付の減額を行う理由の一つとして、国の高等教育の修学支援制度の拡充を挙げられたが、代替措置となるののか。

答 この制度は、給付型奨学金と授業料等の減免の2つの支援があるが、手続きは自治体ではなく、制度の対象となる大学等を窓口として、対象者に支援するものとなるため、減額理由としてではなく、支援の一助として紹介したものである。

問 平成30年度の事業仕分けにおいて、不要・凍結との判断が出されたとのことだが、その理由は、

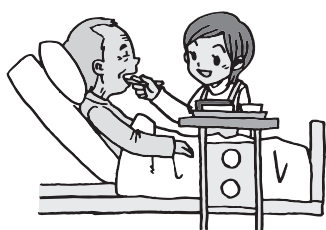
答 看護師等がある程度

確保されてきているのではないかと、また、休職者なども含めた潜在的な看護師等の活用の検討などの意見をいただいた。

◎議案第92号 令和元年度鴨川市病院事業会計補正予算（第2号）

問 現在の国保病院にある療養型病床18床は、今後介護医療院への転換を行うののか。

答 18床のうち8床は、介護療養病床で、介護保険法の改正により、令和5年度末には廃止となるため、新病院建設を進めたい。ため、介護医療院への転換などを検討していきたい。



問 収益的収入における医業収益と医業外収益

1億円の増減理由は。

答 一般会計からの負担金を、これまで医業収益に計上していたが、医業外収益として計上することが望ましいとの公認会計士からの助言により、予算科目の組み替えを行うものである。

問 資本的収入及び支出の減額補正の理由は。

答 新病院建設事業費割合について、本年度の当初予算時は65%と見込んでいたが、受注事業者との打合せにより15%としたことによるものである。

### 賛成討論

今回の補正予算は、予算科目の訂正以外は、現在建設中の病院建設の進捗に伴う事業費割合に関するものである。

現行事業計画の堅持と引き続き収益確保に取り組み、予定される他会計出資金が減額となるよう期待をお願いをし、賛成とする。

に、非常用発電機が未整備のポンプ施設の停電対策として、発電機や配水池の整備を検討し、安定した給水が実現できるように施設整備を行っていく。

◎陳情第13号 千葉県知事に対し、『林地開発許可の取消し』を、鴨川市議会からも要請して欲しい陳情書

問 現在の林地開発許可が下り、開発行為がされる前という段階において、中止や措置命令、あるいは本陳情が求める許可の取消しは可能か。

答 林地開発許可の中止や措置命令は、県の林地開発行為に関する処分基準に基づいて行われる事務で、届出の義務違反や未届けの林地開発行為、また、工事の過程で瑕疵等があった場合、あるいは危険性が生じた場合などにとられる措置であり、現段階においては、本件はその範囲ではないことから、中止や措置命令の





明政会  
佐々木 久之 議員

本市の災害への取組について

**問** 自衛隊の活動可能な範囲と活動実績について。

**答** 自衛隊の災害派遣を要請した内容は、今回の台風15号では「緊急性」「公共性」「非代替性」の3要件を考慮し、停電に伴う断水地域の医療機関及び水道事業者への「給水支援」、停電地域の医療機関から緊急地域外への「患者の搬送」、電力復旧に影響を及ぼす「倒木の撤去」、停電及び断水が長期化している地域での「入浴支援」、要支援者住宅の「屋根修復支援」の5項目であり、主に住宅のブルーシート張り、倒木や土砂の撤去、給水車による応急給水などを対応いただいた。



**問** 災害拠点病院としての国保病院のあり方は。

**答** 沿岸部で地震や津波が発生した場合、国保病院は内陸部に立地する医療施設であり、主要な国道を活かした陸路の患者搬送や隣接の長狭学園校庭をヘリコプターの離発場所とした空路の患者搬送が可能である。そのため、新病院では、停電時における発電容量を、これまでの1.5倍増やし、通常時の4割強

**問**

**答**

避難所のプライベート空間の確保について

間仕切り段ボールやテントを継続して整備する

の発電容量の自家発電機を保有し、千葉県石油商業組合・鴨川支部の協力のもと3日分程度の燃料備蓄や、災害時に少なくとも3日分の病院機能を維持するための受水槽の保有と水道局を通じた協力自治体との給水協定等に基づく水の確保、さらには衛星電話や多機能携帯電話等の保有、通信基地局搭載車両の協力要請など複数の通信手段を確保していく。

**問** 10月25日の豪雨の際の学校対応について。

**答** 天気予報では、風雨のピークは昼前後であり、夕方の下校時には、風雨はやむと予想されたことなど総合的に勘案し、教育委員会と校長会との協議により通常登校とした。

その後、午前10時頃から風雨が強まり川の増水・氾濫が心配されたが「★4地すべり防止区域」に近い江見小学校を含め、全ての学校において「校舎内が最も安全である」と判断し、風雨が強い危険な時間帯での一斉下校はあえて行いませんでした。一部の保護者からは「早く下校させてほしい」という要望があり、各学校では「危険な時間帯で一斉下校は行わず、大雨通過後の下校とする」また、「保護者の迎えにより早い時間を希望する場合は、個別対応が可能である」等を伝えるメールを保護者に配信しました。

**問** 災害時要配慮者への対応について。

今回の災害を教訓に、教育委員会としては「鴨川市幼稚園・小中学校防

災対応マニュアル」の見直しと並行して、各学校に自校の防災対応マニュアルの点検・見直しを行うよう指導しました。

**問** 避難所にプライベートな空間の確保を。

**答** 現在、間仕切り段ボール33セット、避難テント275セットを備蓄しているが、まだ十分な数ではないので、今後も継続的に整備していく。

**答** 医療支援班、福祉班で連携を密に要配慮者に対し、安否確認や健康状態の把握、そして物資配布等の訪問活動を行った。

いま一度、それぞれの役割分担、責任等を確認し、要配慮者への対応を図っていく。



無所属  
渡邊 仁 議員

**問** 地域の集会施設に対し備品等を含めた整備補助の充実を  
**答** 施設整備の補助充実を図るとともに備品類も検討する

**暮らしの安全・安心の確立について**

**問** 本市が将来にわたって発展していくためには、市民生活の安全・安心を確立しなければならず、そのためには、自助・公助の面から地域防災組織を充実させていくことが重要であると考えています。また、首都直下型地震も30年以内に高い確率で起きると言われており、大規模地震に備えた耐震化等の対策も必要となる。

このような中で、長期的な停電などに見舞われた今回の台風15号の教訓や課題を踏まえ、地域防災計画の改定や被災者に対する市単独での支援も検討すべきではないか。

**答** 台風被害復興本部の中で、停電を含めた災害

対応の検証作業を進め、その結果をもって地域防災計画の改定を行うとともに、生活の再建、産業の復興等については、必要と認められる支援策は遅滞なく対策を講じていき、財源については、国や県の補助制度を最大限に活用しつつ、市としても基金の活用を含め、その確保に努めていく。

**地域の集会施設整備補助について**

**問** 市内各地域では、地域で管理しているお堂や神社を集会施設として活用しており、これは、地域にとって唯一のコミュニティ施設で、また、災害時には、避難所としても活用され、単に宗教施設ではなく地域のきずな

このような地域の集会施設に対しては、備品等を含めた整備補助制度の充実を図る必要があると考えるが。

**答** 本市では、現在地区コミュニティが所有、管理するもので、専ら地区コミュニティの集会の用に供されている施設を対象とした施設等の新築、全部改築、補修に対し補助を行っている。今後は、地域の状況や各施設の成り立ち等を十分精査し、適切な支援を行っていく。



**幼保一元化を進める本市の新学習指導要領対策について**

**問** 令和2年度から始まる新学習指導要領では、小学校が幼稚園、保育園と連携し、第一学年が学習になじみやすいように、幼児期と小学校の教育に一貫性を持たせる目的で、入学までに育てたい10の姿が示され、この10の姿を考慮して指導することとなっているが、本市は

幼保一元化により小学校と認定こども園という形で離れてしまいが、これをどのように進めるのか。

**答** 現存の市内全小学校と幼稚園、認定こども園で構成する保幼小連携推進委員会を組織して各園と小学校との交流学習の実施や保育士、幼稚園教諭、小学校教諭が相互授業の授業を見学する相互授業参観などを実施して子どもの実態把握に努めている。

また、幼稚園、認定こども園、保育園においては、新学習指導要領に示された10の姿を小学校入学までに身につけさせるための指導や交流活動を実施している。

今後も小学校と認定こども園の連携を図るとともに充実に向けていく。







誠和会  
川股 盛二 議員

**非常食等配布について**

**問** 高齢者など支援や物資を必要とする人に対し、訪問介護事業者から可能な範囲で対応するとの申し出があり、実施いただけなかった事業所がありました。

**答** 介護事業者は、生活環境や健康状況、食物アレルギーなど、介護者の状況を詳細に把握しており、また、利用者宅に週に数回から毎日、定期的に訪問している。今後の災害時等に備え、安否確認や非常食の配布等々、協力を得るために協定の締結を要望する。

**答** 大規模災害時における安否確認や非常食の配布などの対応について、協定の締結は有用だと考えている。今後、協定締

**問**

市長提案の危機管理室はどのような組織にするのか？

今後、復興室にて危機管理担当課について検討する

結に向けて協議を進め、災害時における対応を迅速かつ適切に行っていく。

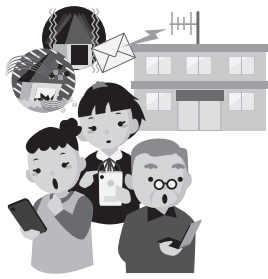
**災害時の広報等、情報伝達方法について**

**問** 災害時、市民の方などに対する情報伝達方法について、他自治体では緊急速報メールを活用している。これは気象庁が配信する緊急地震速報、津波警報や特別警報、各

省庁・地方公共団体が配信する災害避難や国民保護情報などを携帯電話へ自動発信し、被災の恐れがある地域に一斉配信するサービスで、携帯電話利用者や配信を希望する国や自治体の費用は一切無料である。また、本市を訪れている観光客などにも警報や避難等の緊急情報が配信

されるなど、多くの利点がある緊急速報メールの活用を要望する。

**答** 市民、観光客を問わず、本市エリアにいる全ての皆様に、情報を一斉伝達するには有効な手段となるので活用を検討する。



**災害時、聴覚障害者対応について**

**問** 災害時、聴覚障害者に対する対応はどのように行ったのか。また、音声による119番が困難な聴覚障害者のため、スマートフォンなどを使って文字情報で通報できる

Net119緊急通報システムの導入を要望するが、現在の状況を伺う。

**答** 台風被害に際し、聴覚障害者全員を訪問により安否確認を行った。台風情報は、主にテレビや知人からのメールなどで得ていた。提案のNet119緊急通報システムは、本市では令和2年2月に運用を開始する。

**地域コミュニティ施設被害調査及び支援策について**

**問** 県より被害状況調査依頼のあった地域コミュニティ施設（地域集落の住民が利用する施設や、祭りや行事など地域・集落のコミュニティ活動に活用され、今後も活用する神社・寺院等を含む施設）などの調査結果につ

いて伺う。

**答** 地区集会施設は、全壊が1件、半壊が5件、一部損壊が24件で、地域の神社、寺院、屋台小屋等は、一部損壊が7件である。

**問** 本市独自の補助事業として、鴨川市地区集会施設整備事業補助金の制度があるが、県が何らかの支援策を設けた場合、本市にも県の意向に沿った対応を要望するが、市としての考えを伺う。

**答** 調査は、神社、寺院、屋台小屋等の祭りや行事などに使用するコミュニティ活動の施設及び設備も調査対象になっている。県が、これらの施設について具体的な支援策等を設けた場合は、本市も支援が受けられるよう環境を整備していく。



誠和会  
秋山 貢輔 議員

## 小湊小・中学校跡地利用の進捗について 過疎対策事業債の活用期間内の完成が必須

**小湊小・中学校跡地利用について**

**問** 今後のスケジュールについて。

**答** 旧小湊小学校体育館の改修は、令和2年12月までに、旧小湊小学校校舎の改修は、令和3年3月の竣工を目指している。

**問** 基本設計を決める協議のメンバー構成は。

**答** 小湊検討会議の方々を中心に、地元町内会長をはじめ、各種団体の皆さんと進めていく。

**問** 天津小湊小学校の体育館と旧小湊小学校体育館の改修が重なる時期の利用者調整について。

**答** 事前の周知も含め、2月に開催する利用者調整会議で利用場所とスケジュールを決定していく。

**強い鴨川づくりに向けた財政等基本方針**  
①「事務事業の見直し」について

**問** 台風災害で中止となった事業仕分けは。

**答** 市民判定人は、市内の高校、大学生を含め82名の応募があり、通常の事務事業に加え、公民館や出張所など、公共施設のあり方についての検討も視野に入れていた。来年度は、まちづくりを「自分ごと」と捉えていただけよう、より良い手法を検討していく。

**問** 庁内仕分けの実施方法、進め方について。

**答** 1事業30分での議論を原則に、部長4人と財政課長を仕分け人とし、検証が必要と思われる64事業について事業担当課

と議論を行った。

市長、副市長が判定人となり、64事業中9事業が不要・凍結とされた。

**問** 600近くある本市事務事業の今後の見直しについて。

**答** 不要・凍結となった事業をすぐに廃止できるものではなく、また、要改善などの事業も多くある。予算に対する事業効果、対象者の数などさまざまな観点から検証していく。

②「定員管理の適正化」について

**問** 総務部長と所属長によるヒアリングの内容は。

**答** 各所属長が課内の職員の見直しによる業務量の削減案、庁内及び課内組

織全般に関する意見・提案を記載した書類を活用し、職員個々のメンタルの状況や課の運営状況、課内の人間関係における課題等、多岐にわたる内容についてヒアリングを実施している。

**問** 公共施設の修繕工事などを担当する専門部門や、施設管理専門の部署の設置を検討しては。

**答** 県の県土整備部や館山市などの事例を研究し、限りある人員を効果的に配置する組織改編を行うために、ヒアリング等により担当課の具体的意見の把握に努める。

③「ふるさと納税の推進」について

**問** 本市のPRにと、返礼品でも協力をいただいている「鴨川シーワールド」

「ド」でキャンペーンを実施しては。

**答** 鴨川シーワールドのような市外の方が多く訪れる場所でのキャンペーンは、寄附拡大に向け有効な手法である。日程や内容を調整し、実施を検討したい。

### ふるさと納税の実績

年度 (12月末現在)	寄附件数	寄附額
平成30年度	2,028件	150,762,000円
令和元年度	10,086件	355,364,426円
前年度対比 (%)	497.3%増	235.7%増

※令和元年度実績には、災害支援寄附金 40,506,844円 (2,971件) を含む。



問 特に前原・横渚地内

に努めて行きたい。



亀田医療大学敷地内にある横手排水機場

問 平成30年12月より中

継施設整備・運営事業に

舞われた非常事態のなか、公募に係る事務手続きの日程変更をしなかった理由とは何か。

答 基本的には、国や県等の補助制度や支援制度等を活用しながら、その復興に努めたいと考えるが、農道等維持補修用材料の予算化のほか、南房総への観光手控えの解消に向けた積極的な観光プロモーションを実施している。

問 地域経済の復興に資する観点から、本市単独の独自支援策等を実施する考えは。

答 基本的には、国や県等の補助制度や支援制度等を活用しながら、その復興に努めたいと考えるが、農道等維持補修用材料の予算化のほか、南房総への観光手控えの解消に向けた積極的な観光プロモーションを実施している。

問 現行スケジュールによると12月23日には事業契約に係る優先交渉権者の選定及び公表、1月上旬には基本協定の締結が予定されているが、この協定の法的意味合いは。

答 公募要項の内容、事前の事務手続き、事業に係る要求水準書を遵守することなど、当事者双方が基本的事項の確認をするものであり、これによって法的な権利が発生するものではない。

問 建設予定地となる地元のみなならず、何らの関わりが生ずる周辺地域への説明会やその同意なくして基本協定を締結することができるとの考えは。

答 周辺地域の皆さんの同意がなくては締結できないものと考えている。

問 数週間というわずかな期間のなかで、周辺地域を含めたすべての同意を得ることは可能なのか。仮にこれがかなわなかった場合、現行スケジュールの変更もあり得るのか。

答 地域の同意形成を得られるよう努力をするが、やむを得ない場合には、スケジュールの変更を検討しなければならないと考えている。

問 避難所開設のあり方や環境の整備、災害対策本部と現場との情報共有、市民への情報伝達手段の確保など多くの課題が見えてきた。今後は、行政組織としての災害対応力の向上、防災関係機関との連携、地域の防災意識の向上や災害への備えなどを推進し、自助・共助・公助の総合的な防災力の向上を図り、将来にわたって安全・安心なまちづくりに努めて行きたい。

問 避難所開設のあり方や環境の整備、災害対策本部と現場との情報共有、市民への情報伝達手段の確保など多くの課題が見えてきた。今後は、行政組織としての災害対応力の向上、防災関係機関との連携、地域の防災意識の向上や災害への備えなどを推進し、自助・共助・公助の総合的な防災力の向上を図り、将来にわたって安全・安心なまちづくりに努めて行きたい。

問 避難所開設のあり方や環境の整備、災害対策本部と現場との情報共有、市民への情報伝達手段の確保など多くの課題が見えてきた。今後は、行政組織としての災害対応力の向上、防災関係機関との連携、地域の防災意識の向上や災害への備えなどを推進し、自助・共助・公助の総合的な防災力の向上を図り、将来にわたって安全・安心なまちづくりに努めて行きたい。

問 避難所開設のあり方や環境の整備、災害対策本部と現場との情報共有、市民への情報伝達手段の確保など多くの課題が見えてきた。今後は、行政組織としての災害対応力の向上、防災関係機関との連携、地域の防災意識の向上や災害への備えなどを推進し、自助・共助・公助の総合的な防災力の向上を図り、将来にわたって安全・安心なまちづくりに努めて行きたい。

問 避難所開設のあり方や環境の整備、災害対策本部と現場との情報共有、市民への情報伝達手段の確保など多くの課題が見えてきた。今後は、行政組織としての災害対応力の向上、防災関係機関との連携、地域の防災意識の向上や災害への備えなどを推進し、自助・共助・公助の総合的な防災力の向上を図り、将来にわたって安全・安心なまちづくりに努めて行きたい。

問 避難所開設のあり方や環境の整備、災害対策本部と現場との情報共有、市民への情報伝達手段の確保など多くの課題が見えてきた。今後は、行政組織としての災害対応力の向上、防災関係機関との連携、地域の防災意識の向上や災害への備えなどを推進し、自助・共助・公助の総合的な防災力の向上を図り、将来にわたって安全・安心なまちづくりに努めて行きたい。



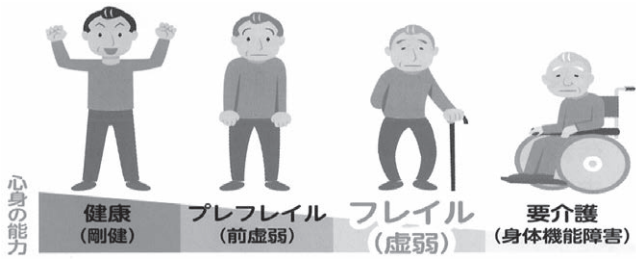
無所属  
本吉 正和 議員

**高齢者のフレイル(虚弱) 予防について**

**問** フレイルとは、虚弱という意味で、年齢を重ねて筋力が低下し、心身が弱ってくる状態、言い換えればフレイルとは「健康と要介護の中間の状態」である。

**答** 本市は、これまでにフレイル予防をどのように行ってきたのか。

**答** 認知症予防教室や各種健康相談を通じて、フレイル予防のための健康教育を行ってきた。また、各地区活動(サロン活動など)にリハビリ専門職を派遣するなど住民のフレイル予防に努めている。



出典：公益財団法人 健康・体力づくり事業財団

**問**

2018年度に本市では何人の赤ちゃんが誕生しているか

**答**

203人の赤ちゃんが誕生している

**問** された場合、介護サービスの費用をどのくらい削減できると試算しているのか。

**答** 利用者数や給付費等の状況から算出すると、年間で約1336万円の削減が図られると試算している。

**フレイルや要介護にならないための4つの対策**

- たんぱく質を多く含む肉や魚を食べる。
- スクワットや片足立ちなど筋力を高める運動をする。(無理をしない。)
- 自ら進んで階段を上ったり坂道を歩いたりする。
- 歯科で口の働きをチェックしてもらう

**産後ケア事業の実施について**

**問** 「母になるなら流山市」のキャッチフレーズで有名な流山市では、産後に家族から家事や育児の援助を受けられず、心身に不安があるお母さんを対象に、市内5カ所ほどの産科医療機関や助産院で、産後ケア事業を行っているが、本市はどうか。

**答** 本市では、子育てに関する不安や悩みを持つお母さんを助産師が訪問し、授乳指導や育児相談などを行う居宅訪問型事業を平成28年11月から実施している。1回の訪問につき3780円の委託料を、市から委託先である総合病院に支出しており、利用者負担はない。

**問** 産後ケア事業がまもなく市区町村の努力義務になるが、今後の対応は。

**答** 先進事例の情報を収集し、妊産婦の意見や近隣市町村の医療機関、診療所、助産所などの意向を伺うとともに、市内の医療大学にも協力をお願いし、実施に向けた準備を進めたい。

**問** 2018年度に本市では何人の赤ちゃんが誕生しているのか。

**答** 203人が誕生している。

**問** 全員の産後の状況を当局は把握しているのか。仮に、産後うつや乳児虐待などの問題が予想される場合にはどのように対処するのか。

**答** 子育ての孤立化を防止するために、生後4カ月を迎えるまでに、全ての乳児のいる家庭を訪問する「こんにちは赤ちゃん訪問事業」を実施し、育児不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報を提供を行っている。

また、産後うつや乳児虐待などの問題が発生した場合、保健師ケース会議を開催し、ハイリスクケースの場合は、要保護児童対策地域協議会で情報を共有し、児童相談所、保健所、医療機関と連携し、対応している。





無所属  
佐藤 和幸 議員

**防災・減災対策について**

**問** 長期間の停電時に各地域の支所や公民館で携帯電話等の充電ができるよう、発電機を配置する必要があると考えるが、現在の配置状況と今後の配置計画について伺う。

**答** 天津小湊支所には、すでに発電機が配置してあるが、11の公民館とコミュニティセンター小湊については、今後、避難所としての検証を行い、引き続き指定する場合は、発電機やLED投光器等の整備を図っていきたいと考えている。

**問**

袋倉川と神明川で流木の堆積箇所が残っているが対応は  
**答** 県へ報告済みであり、現在流木除去の準備中と聞いている

いるのか。

**答** 現状は、市から民生委員にのみ独居高齢者、障害者等の情報を提供し、地域の中で安否確認や実態調査等を依頼している状況である。

**問** 消防団等が安否確認の実施を申し出た場合に名簿の提供は可能なのか。

**答** 災害対策基本法において、避難行動要支援者

名簿の作成が義務付けられている。この名簿は、

災害発生時に生命、身体を災害から保護するため、特に必要があると認めるとき、民生委員、消防、警察、社会福祉協議会、自治会等への提供が可能とされているので、災害の状況が深刻な場合については、各団体の状況を踏まえ、自治会、消防団に提供し、安否確認の協力をお願いしている。

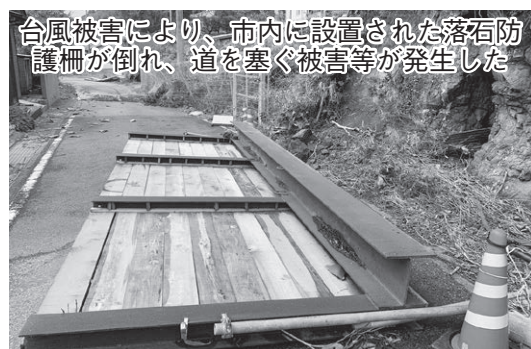
**問** メガソーラー施設の

なお、名簿の提供に関しては、同法において、市には名簿情報の漏えい防止のために必要な措置を講ずることが努力義務として課せられ、名簿情報の提供を受けた者には秘密保持義務が課せられている。

安全性や機能について、今回の台風21号に起因する10月25日の降雨では、最大時間雨量が85ミリ余りとなり、計画されている50年確率の82・4ミリを超えていた。施設の安全性や機能として不足しているということにはならないか。

**答** 県の林地開発許可審査基準によると、雨量強度は30年確率で想定されるピーク流量を、開発前のピーク流量以下にまで調節できるものであることが求められている。

調節池の構造は、「千葉県における宅地開発等に伴う雨水排水・貯留浸透計画策定の手引」に基づくものとされており、その場合、24時間雨量で判断される。10月25日の



台風被害により、市内に設置された落石防護柵が倒れ、道を塞ぐ被害等が発生した

降雨は、時間当たり最大降雨量は85・5ミリ、24時間雨量としては246・5ミリとなっていた。

今回の事業計画では、事業者は50年確率を採用しており、先ほどの手引によると、24時間雨量については329・7ミリを想定する計画であり、今回の豪雨についても対応できる範囲となる。



公明党  
福原 三枝子 議員

**事前防災対策について**

**問** 台風被害等に関する現在までの復旧状況は。

**答** 道路、停電、水道断水、電話等通信施設は全て復旧している。市民の皆様の住家、店舗等も復旧が進んでいると思われる。各公共施設は、順次本復旧を進める。

**問** 災害対策本部の班ごとの振り返りと今後の災害に備えるための改善点は。

**答** 災害対応の検証作業を進めているところであり、今後は台風被害復興本部で課題の洗い出し、検証作業を進める。

**問** 復興支援としていただいた寄附金の活用計画などは。

**答** 復興に向けたさまざまな

**問** 防災マップの改定と★5マイタイムラインの普及啓発は  
**答** マイタイムライン作成の呼びかけを市のホームページ等で考えている

まな事業に活用させていただき、ご支援いただいた皆様から感謝を申し上げます。

区域の追加や避難所の見直しに伴う改定にあわせ17・1メートルの津波想定

の反映も考えていく。理することができ、災害時に慌てず行動するため

安全を守ることができ、防災対策、防災教育の充実に向け、学校・園及び市担当部署で連携して取り組んでいく。

**問** 鴨川市防災マップの津波想定は10メートルだが、現在の想定は17・1メートルと公表されている。津波だけでなく土砂災害地域など全ての内容について調査や見直しが必要と考えるが。

**問** 鴨川市防災マップは、平成26年3月に改定し、天津小湊地区は、土砂災害警戒区域の追加指定により、平成29年2月に改定している。また、平成30年11月13日に県の県土整備部河川整備課が公表した本市の津波想定は、17・1メートルである。発生確率は低い

が、今後実施する土砂災害警戒

が、今後実施する土砂災害警戒



豪雨時の長狭高前加茂川の様子

**問** マイタイムラインの普及啓発は。

**答** マイタイムラインは、家族構成や生活環境にあわせて、いつ、誰が、何を

このたびの災害を踏まえ、教育委員会・各学校・園で作成しているマニュアルの検証を行い、これまでの教訓を生かした安全・安心なマニュアルとなるように見直しを進める。

また、避難訓練も、より実効性のある内容に改善し、子どもたちの命と

かじめ決めておくもの。マイタイムラインシートを作成することにより適切な避難行動を事前に整

また、避難訓練も、より実効性のある内容に改善し、子どもたちの命と

また、避難訓練も、より実効性のある内容に改善し、子どもたちの命と



# 令和元年第 4 回鴨川市議会定例会議決結果

## 【市長提出議案】

議案番号	件名	付託先 委員会	委員会の 審査結果	本会議の 議決結果
議案第 72 号	専決処分の承認を求めることについて（令和元年度鴨川市一般会計補正予算（第 7 号））	付託省略		承認（全会一致）
議案第 73 号	鴨川市会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の制定について	総務	可決	可決（全会一致）
議案第 74 号	鴨川市介護福祉士修学資金貸付条例の制定について	文教厚生	可決	可決（全会一致）
議案第 75 号	鴨川市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務	可決	可決（全会一致）
議案第 76 号	鴨川市証人等の費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務	可決	可決（全会一致）
議案第 77 号	鴨川市特別職の職員で常勤のものの給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務	可決	可決（全会一致）
議案第 78 号	鴨川市一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務	可決	可決（全会一致）
議案第 79 号	鴨川市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務	可決	可決（賛成多数）
議案第 80 号	鴨川市行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定について	総務	可決	可決（全会一致）
議案第 81 号	鴨川市災害救助基金条例の一部を改正する条例の制定について	総務	可決	可決（全会一致）
議案第 82 号	鴨川市青少年研修センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	可決	可決（全会一致）
議案第 83 号	鴨川市立認定こども園設置条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	可決	可決（全会一致）
議案第 84 号	鴨川市看護師等修学資金貸付条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	可決	可決（賛成多数）
議案第 85 号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	総務	可決	可決（全会一致）
議案第 86 号	市道路線の認定について	建設経済	可決	可決（全会一致）
議案第 87 号	令和元年度鴨川市一般会計補正予算（第 8 号）	予算	可決	可決（全会一致）
議案第 88 号	令和元年度鴨川市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	総務	可決	可決（全会一致）
議案第 89 号	令和元年度鴨川市介護保険特別会計補正予算（第 3 号）	文教厚生	可決	可決（全会一致）
議案第 90 号	令和元年度鴨川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）	総務	可決	可決（全会一致）
議案第 91 号	令和元年度鴨川市水道事業会計補正予算（第 1 号）	建設経済	可決	可決（全会一致）
議案第 92 号	令和元年度鴨川市病院事業会計補正予算（第 2 号）	文教厚生	可決	可決（賛成多数）
議案第 93 号	令和元年台風第 15 号等による被害を受けた者に対する市税の減免の申請の期限の特例に関する条例の制定について	総務	可決	可決（全会一致）
議案第 94 号	令和元年台風第 15 号等による被害を受けた者に対する介護保険料の減免の申請の期限の特例に関する条例の制定について	文教厚生	可決	可決（全会一致）

【議員提出議案】

発議案番号	件名	付託先委員会	委員会の審査結果	本会議の議決結果
発議案第13号	鴨川市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	付託省略		可決（賛成多数）

【陳情】

陳情番号	件名	付託先委員会	委員会の審査結果	本会議の議決結果
陳情第13号	千葉県知事に対し、『林地開発許可の取消し』を、鴨川市議会からも要請して欲しい陳情書	建設経済	不採択	不採択（賛成少数）

議員の議案等に対する賛否表

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決年月日	結果	賛成	反対
	秋山貢輔	長谷川倫秀	松井寛徳	本吉正和	杉田至	佐藤和幸	佐々木久之	川股盛二	川崎浩之	佐久間章	福原三枝子	渡邊仁	久保忠一	庄司朋代	平松健治	鈴木美一	渡辺訓秀	辰野利文				
議案第79号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	○	○	○	R1.12.19	原案可決	16	1
議案第84号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	-	○	○	×	○	R1.12.19	原案可決	14	3
議案第92号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	×	○	R1.12.19	原案可決	15	2
発議案第13号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	○	○	○	R1.12.19	原案可決	16	1
陳情第13号	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	-	×	×	×	×	R1.12.19	不採択	2	15

※ ○は賛成、×は反対、欠は欠席、退は退席（棄権）、除は除斥、遅は遅刻、早は早退、「-」は議長を表します。  
 (注) 1. 議長は、過半数議決の場合は表決に加わりません。ただし、可否同数の場合は裁決権を行使します。また、特別多数議決の場合は、議長は議員として表決権を有しています。  
 (注) 2. 除斥とは、議会の審議における審議の公正を期するため、審議事件と一定の利害関係を有するため審議に参加することができない議員です。

用語解説

★1「介護医療院」とは……	○「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」等の医療機能と、「生活施設」としての機能を兼ね備えた施設のこと。長期にわたり療養が必要な要介護者に対して、「長期療養のための医療」と「日常生活上の支援」を一体的に提供する。
★2「罹災証明書」とは……	○災害対策基本法に基づき、市町村において災害により被害が生じた家屋（住家に限る）の被害状況を証明するもので、各種被災者支援策の適用の判断材料として幅広く活用される。
★3「会計年度任用職員」とは……	○地方公共団体において、一会計年度を超えない範囲内で置かれる非常勤の職を占める一般職の非常勤の職員のこと。
★4「地すべり防止区域」とは……	○地すべり等防止法に基づき、国土交通大臣又は農林水産大臣が指定した区域のこと。地すべり防止区域として指定された土地は、地すべりの発生による被害を防止又は軽減するため、地すべりの発生を助長・誘発するおそれのある一定の行為について制限される。
★5「マイタイムライン」とは……	○住民一人一人の行動計画であり、台風の接近等による風水害が起こる可能性があるときに、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、とりまとめておくもの。



## 予算常任委員長の辞任及び選任

12月9日に開催された第4回定例会・予算常任委員会において、福原三枝子委員長に対して、委員長職を辞することを求める不信任決議案が提出されました。

### 提出理由(概要)

9月の第3回定例会の一般会計補正予算案に係る委員会の審議結果について、予算委員長として可決すべき旨を本会議で報告しておきながら、討論に参加することもなく、採決時に反対の立場をとったこと。10月の第3回臨時会において、予算委員会の付託省略に異議を唱えることもなかったこと、また、予算委員会の委員には何の説明もなく、自らも修正案の提出者となったことなどは、法的に何ら問題ないことは認識している。しかし、

委員長は委員会を代表し、委員会をまとめ上げる立場にある。それにも関わらず、地方自治法をはじめ会議規則等に照らし合わせて問題ないという考え方であるならば、委員からの信用と信頼を失墜する行為である。

### 福原委員長の弁明(概要)

9月の第3回定例会の予算委員長報告では、賛成多数で可決すべきと報告したが、私自身は、事業の見直しが必要と判断し、採決では反対した。

また、10月の第3回臨時会では、予算委員会が開催されなかったため、同僚議員との連名で補正予算の修正案を提出した。いずれも法的には何も問題はなく、不信任決議案を提出されることではない。一方的な辞表ありきの不信任決議案は、到底

理解することができない。

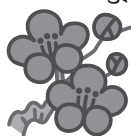
しかし、予算委員会の委員や市執行部との対話の時間をつくる努力が足りなかったと反省している。今後、この点に留意し、改善していく決意である。各委員には、これらの経緯を知っていただき、不信任決議案について、十分な審議をお願いしたい。

### 採決

福原委員長の除斥に伴い、委員長職を務めた鈴木美一副委員長を除いた委員7人により採決した結果、賛成5人、反対2人の賛成多数で不信任決議案は可決されました。

この結果を受けて、福原委員長は辞任願いを提出し、全会一致で許可されました。

その後、新委員長の互選が行われ、平松健治委員が新たな予算常任委員長に選任されました。



## 委員会行政視察報告

### 議会運営委員会

(令和元年8月19日～21日)

円滑な議会運営と議会の活性化に資するため、先進市の議会改革・活性化への取り組み等について調査を行った。

### ◆一般質問の一問一答方式(富山県小矢部市)

一括質問方式との選択制を採っているが、回数制限がないことや論点や答弁が明確化され、わかりやすいことから、ほとんどの議員が一問一答方式を選択している。

### ◆議会モニター制度(福井県越前市)

議会への市民参画の促進、意見等の議会活動への反映を目的に、各団体からの推薦者及び公募市民を「議会モニター」として委嘱している。

議会モニターは、本会議の傍聴等を通じ、モニ

ター会議(議員との意見交換会)で意見や課題への対応を協議している。



越前市議会での調査の様子

### ◆議会活性化の取り組み(石川県加賀市)

議会報告会や意見交換会など、議会や委員会が行う活動に対し、計画(Plan)、手順・経過(Process)、実行(DO)、検証(Check)、改善(Action)の一連のPPDCAサイクルを構築し、進捗管理、成果の評価や次の目標設定等に活用している。

# 中学生 だより 15

このコーナーでは、市内の中学生の日ごろ感じていることや将来の夢などを紹介します。鴨川市議会は、そういった思いを後押ししていきます。



鴨川中学校  
1年  
スタンツ慎美さん

## 皆で頑張った初の鴨中祭

入学から約半年、体育祭を終え、初めての鴨中祭がやってきました。

私のクラスは「空は今」という曲に決まり、私はアルトのパートリーダーを務めました。練習方法や改善点を提案し、練習の質を上げようと頑張りました。でも、やはり一番に思ったのが皆の協力でした。皆が支え合い、互いを高め合ってさらに強い団結力が生まれました。本番では賞を取ることができませんでしたが、このメンバーで歌うことができ最高の思い出になりました。賞や行事に関係なく普段の生活を皆で頑張っていくことでクラスがまとまり、達成感や感動が得られるんだと感じ、これからもさまざまなことを頑張りたいと強く思いました。



安房東中学校  
3年  
鳥丸 駿さん

## 僕と和太鼓

私は小学校3年生の頃から和太鼓をやっています。月に2回安房天津駅の芝町コミュニティセンターで鈴木淳一先生に教わっています。和太鼓の良さは、みんなと音が合うと達成感があり、とても楽しい気持ちになる所と、バチを振り下ろしていい音が響くと、心がウキウキする所です。年に1回発表会があり、他のグループの方と合わせるために、先生とマンツーマンで発表会に向けて練習をしています。これから高校生になり、今より忙しくなるかもしれませんが、和太鼓はつづけて行きたいと思っています。

また、今まで以上の演奏ができるように体力作りをし、長時間演奏をできるようにしたいと思います。

# 市議会を見る

次の定例会は  
**2月21日(金)**

開会予定です

市役所



議場にて

しっかり

1番のおすすめは、議場の傍聴席。団体・グループでの傍聴もできます。また、議場にて議案書等の貸し出しを行っています。

市役所



市政情報コーナーにて

気軽に

正面玄関から入ってすぐ左手。モニターで生中継がご覧になれます。

身近に

## ご家庭や公民館で

ご自宅のパソコンで、議会審議の様子がライブ中継と録画中継でご覧になれます。

鴨川市議会

検索

いつでも

## 会議録の閲覧

過去の会議録は、市議会ホームページや図書館、公民館でご覧ください。

令和元年第4回定例会の会議録は、3月中旬ごろ掲載予定です。

お問い合わせは議会事務局まで。

電話 04-7093-7825

FAX 04-7093-7848



編集後記

地域コミュニティの活性化を！

少子・高齢化や人口減少社会の到来、ライフスタイルや価値観の多様化等に伴い、地縁的なつながりの希薄化が懸念されています。

本市の地域コミュニティは、区や自治会、町内会や隣組として古くから組織され、地域における福祉面での相互扶助、文化の継承や環境保全、課題を解決する総合調整など、重要な役割を果たしてきました。

大規模な自然災害への実効性ある防災体制を確立する観点からも改めて地域コミュニティの重要性とその機能が見直されています。

(杉田 至)

## 議会報編集委員会

委員	委員長	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員
秋山貢輔	長谷川倫秀	松井寛徳	本吉正和	佐久間朋章	佐司朋章	佐藤和代	杉田幸至	藤田和幸	杉田至